

化学・物質工学セミナー

長崎大学未来工学研究センター研究課題「革新的低炭素化技術に関する物質科学研究」平成 28 年度第 1 回講演会を兼ねて、下記のとおり化学・物質工学セミナーを開催致します。万障お繰り合わせの上、ご参加下さい。

第 670 回例会

記

日時：平成 28 年 7 月 29 日（金） 16：10～17：40

場所：長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟 2 階多目的ホール

演者：東京大学大学院工学系研究科 西林 仁昭 教授

演題：「ハーバー・ボッシュ法を超えるアンモニア合成法への挑戦」

概要：

常温常圧の温和な反応条件下での触媒的窒素固定法の開発は化学者が達成すべき最重要検討課題の一つである。我々の研究室では、ピンサー配位子を持つ窒素架橋2核モリブデン窒素錯体を触媒として利用することで、常温常圧下で進行する窒素ガスからの触媒的アンモニア生成反応の開発に成功している。詳細な検討の結果、窒素架橋2核モリブデン骨格を保持した状態で触媒反応が進行する興味深い反応機構を解明することにも成功している。講演では、研究背景を含めて最近の研究成果についても紹介する。

セミナー世話人

工学研究科物質科学部門 木村 正成(内線 2677)

小野寺 玄(内線 2679)